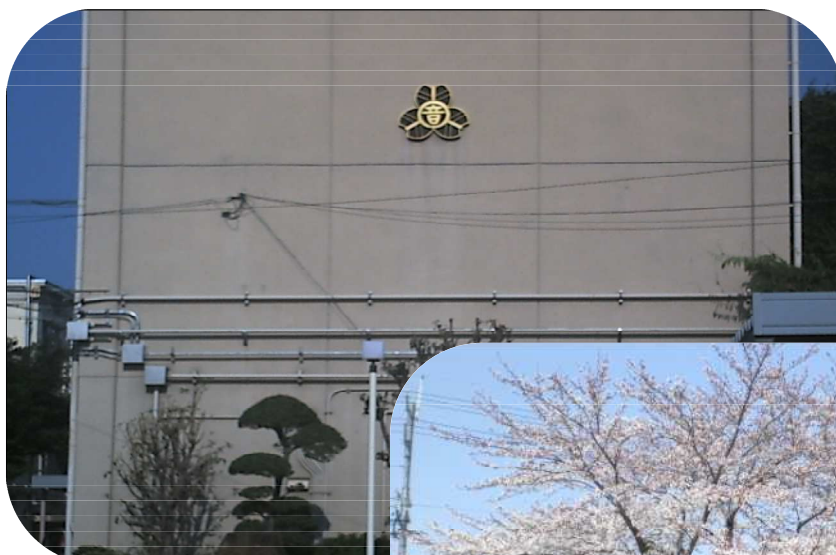


平成20年度

音羽小学校学校運営協議会

各推進委員会の取組



平成21年 2月 10日

人権・福祉教育推進委員会

児童が学校・地域で人との出会いが持てる機会をつくり、
その中で人と人とのつながりや地域を大切にできるような活動
を進める。



〈保小連携3年〉

地域の小金塚保育園の年長組と3年生が交流会活動です。春に保育園に出向いて顔合わせをし、夏には、プール交流12月には、劇を見せたり、理科で作った風で動く自動車と一緒に遊んだりしました。2月10日（公開授業日）は4回目の交流です。自分より小さい子どもたちへの思いやりの気持ちを育てたいです。

〈ふれあい広場〉

P T A主催で各地域の諸団体が、参加して学校の敷地内でバザーや模擬店、体験コーナーなど様々なお店を出します。子どもたちが楽しみにしているお祭りです。中学校の吹奏楽部や小学校部活の和太鼓部も演奏し、日頃の練習の成果を披露しました。



〈福祉教育〉



4年生の総合的な学習の時間には、『誰もが住みやすい地域を考える』活動を行います。地域の視覚障害を持つ方や地域のお年寄りなどからお話を聞いたり、老人福祉センターと交流をしたりという体験活動を通して、「みんなが住みやすい町とは?」「住みやすい町にするために自分たちのできることは?」の課題を追求します。

地域安全・文化活動推進委員会

地域行事や安全活動，文化活動を通して，児童自身が地域とのつながりを感じたり，自分の生き方を考えたりするような活動を進める。

<見守り活動>

毎日、「音羽子ども見守り隊」やPTAの保護者の方に子どもたちの登下校の見守り活動をして頂いています。路側帯に塗装していただき安全な登下校ができるようになりました。通学路の危険箇所に立っていただいたり，通学路周辺を見回ってくださったり，1年生に付き添って帰っていただいたりしています。教職員も，登校時に交差点に立ったり，下校時の通学路を見回ったりしています。子どもには，そんなたくさんの方々に感謝の気持ちをもつとともに，しっかりと挨拶ができる子どもになってほしいものです。交通安全教室でもお世話になっています。



<米作り2年>

地域のボランティア先生の協力のもと，2年生が，生活科の学習で，米作りをしています。田おこし，田植え，稲刈り，脱穀，もちつきと1年間を通して，米作りの大切さを学びます。地域の方々とともに，自然に触れ，自分たちで作ったものを自分たちで食べるという体験学習を通して米を作る方々への感謝の気持ちを育てたいと願っています。



キャリア教育



5年生はスチューデントシティで職業体験，6年生の清水商店街で体験学習を行っています。5年生のスチューデントシティでは，いろいろな企業の協力を得て，社会の仕組みを経験します。販売だけでなく，サービスについて学んだり，税金について学んだりします。電子マネーによる買い物を体験したりと社会の一員としての経験をします。6年生は，清水寺の参道沿いにある商店で販売体験をします。実際にお店にでて，お客さんへの対応を経験する中でコミュニケーション力を高めます。

読書活動推進委員会

学力の基礎となる読書力の向上を中心に、読み聞かせなど本とのふれあいや図書環境の充実を図る。

<読み聞かせ活動>

読書ボランティアの方々に、年間10回ほど子どもたちに、読み聞かせをしていただいています。学年ごとに、国語科や総合的な学習などの学習内容に合わせたお話を読み聞かせ・ブックトーク・パネルシアター・ペープサートなど様々な工夫をして子どもたちに本の楽しさを感じさせていただいています。

読み聞かせは、自分で読む本の楽しさを超えて友達とともに本に親しむことでさらに自分の本の世界を広げていけると考えています。



<図書ボランティア>



図書ボランティアの方々に、図書の貸し出し、図書室の飾りつけ、本の修理などをしていただいています。

図書室の黒板や壁に飾り付けをしていただくことで、子どもたちの読書意欲も高まっています。修理をしていただきよみがえった図書を子どもたちは大切に読んでいます。

今年からは、1年生に、朝読書の時間に教室で読み聞かせをしていただき、本の世界に親しませてもらっています。また、折り紙教室も開いていただいています。



環境教育推進委員会

環境を考える活動を通して、地域・家庭と一緒に
省エネに取り組む子どもを育む。

＜花いっぱい活動＞

いつも花が絶えない学校づくりを目指して、地域ボランティアの方の協力を得て、6月と11月の年に2回、夏から秋にかけて咲く花と春に咲く花の苗や球根を植えています。

地域ボランティアの方は、その他にも、種から育てた苗や挿木など常に栽培し、子どもたちのニーズに合わせて植えられるようにしていただいています。



＜クリーン大作戦＞

8月31日(日)早朝より、地域・保護者・学校・児童でクリーン大作戦として学校内を美しくしました。運動場の溝そうじ、フェンスにからんだ蔓(つる)、校内の雑草抜き、体育館、体育倉庫、校舎内特別教室などを200名ほどで清掃しました。地域の方たちは、自分たちの学校を美しくという気持ちで一生涯懸命清掃活動をしていただきました。子どもたちも大人に負けないようにがんばりました。



＜電池の回収＞

京都市では廃食用油や電池などの回収を行っています。音羽小の環境委員会は、区役所から来ていただいて、電池が回収された後どのような活用のされ方をするのかなどの環境に関わるお話を聞きました。現在は、職員室前に回収箱を置いて使い終わった電池を回収し、リサイクル活動に協力しています。



チャレンジ活動推進委員会

土・日の休日を活かし、教科の学習では味わえない活動に取り組み、幅広い学力の向上を図る。

〈漢字検定・算数 数学検定〉

毎年、秋に漢字検定、冬に数学検定を行っています。希望者のみの実施ですが、自分の力を試してみようとたくさんのお子様たちやその兄弟（中学生や高校生）、保護者が受験します。漢字や算数に興味関心を持ってチャレンジする子どもを増やしていきたいと思っています。



〈我が町探検隊〉



「わがまちたんけん ええとこ、ええもんみつけ隊」とネーミングし、親子で四ノ宮方面の地域ウォーキングをしました。十禅寺・諸羽神社等、山科疏水など歴史のある神社仏閣、建造物がたくさんあることが分かりました。参加された方からは、「山科にもこんなにたくさんの古い歴史を持つものがあると知って、自分の住んでいる地域を誇らしく思いました。」という感想などをいただきました。これを機会に、身近な地域に目を向け、守っていこうとする意識を高めたいと考えています。

〈親子サイエンス〉

6月28日（土）に本校理科支援員の先生にお世話になって、『葉脈標本作り』を行いました。葉の仕組みを知るとともに、気孔を観察したり、作った葉脈標本を利用してしおり作りをしたりしました。低学年や中学年の参加が多かったため、気孔を見て、葉っぱも息をしているようだと驚いたり、葉脈の美しさに見とれたりしていました。

自分たちで作った葉脈しおりもお土産として大切にもって帰りました。

